



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年5月15日

上場会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3961 URL http://www.silveregg.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) トーマス・アクイナス・フォーリー
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 梅森 正芳 TEL 06 (6386) 1931
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	209	—	53	—	53	—	34	—
28年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	12.20	11.82
28年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成28年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、平成28年12月期第1四半期の数値及び平成29年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	805	727	90.4	253.73
28年12月期	774	664	85.8	236.41

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 727百万円 28年12月期 664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	415	21.1	56	△7.3	56	△7.4	32	△17.7	11.41
通期	881	19.3	160	16.4	160	23.0	93	14.4	32.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	2,868,400株	28年12月期	2,810,900株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	42株	28年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	2,842,591株	28年12月期1Q	－株

（注）当社は、平成28年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、平成28年12月期第1四半期における期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、企業収益は改善しております。先行きについても雇用・所得環境の改善が続かなかで、緩やかに回復していくことが期待されております。また、海外経済についてもアメリカや中国を始めとするアジア新興国等も緩やかな回復基調を続けておりますが、政策に関する不確実性について留意する必要があります。

一方で、当社の事業が関連するBtoC-EC（消費者向け電子商取引）市場規模は、平成26年には12.8兆円（前年比14.6%増）、平成27年には13.8兆円（前年比7.6%増）となり、平成28年の日本国内のBtoC-EC市場規模は、15.1兆円（前年比9.9%増）まで拡大しており、引き続き電子商取引のさらなる拡大が見込まれております（経済産業省調べ）。

このような状況の中、当社は「AI（人工知能）クラウド型サービスで、あらゆるタッチポイントにおけるリアルタイム・パーソナライゼーションの実現」をミッションに掲げ、ECサイト運営企業、ウェブサービス企業向けに、AI（人工知能）を用いたマーケティング支援ツールである「リアルタイム・レコメンド・サービス」を提供してまいりました。

EC市場の拡大を受け、アパレル、人材、不動産等の既存業界だけではなく、当社のサービスをご利用いただける新規顧客及び業界を開拓するために、展示会やマーケティングカンファレンス等積極的に営業活動を展開しました。また、次世代のAI（人工知能）マーケティング・プラットフォーム「Aigent（アイジェント）7」を開発し、平成29年3月よりサービスを開始しております。従来のレコメンドサービスでは単一の技術で異なる特性やニーズなどをカバーしていましたが、「Aigent 7」では複数のレコメンド技術を搭載しており、顧客サイトのニーズに応じた最適な技術を導入することが可能となり、実装までの工数時間の短縮を実現しました。これらの技術により、拡大するEC市場のニーズに応えるとともに、求人・不動産・旅行・メディアなど各業界特有のニーズをサポートし、今後も、より導入が容易で利便性や精度の高い最新AIマーケティング・テクノロジーを継続的に提供し、あらゆるチャネルとデバイス上での顧客サイトの競争優位性とさらなる付加価値の向上を実現してまいります。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益209,883千円、営業利益53,219千円、経常利益53,267千円、四半期純利益34,669千円となりました。

なお、当社は、レコメンドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ30,959千円増加し、805,438千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加34,240千円、売掛金の減少9,029千円、流動資産「その他」に含まれる前払費用の増加7,570千円によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ32,325千円減少し、77,641千円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少24,857千円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ63,285千円増加し、727,797千円となりました。主な要因は、資本金の増加14,375千円、資本剰余金の増加14,375千円、四半期純利益34,669千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	605,850	640,091
売掛金	137,106	128,076
その他	11,829	17,846
貸倒引当金	△47	△44
流動資産合計	754,738	785,970
固定資産		
有形固定資産	10,497	10,500
無形固定資産	980	921
投資その他の資産	8,261	8,046
固定資産合計	19,740	19,467
資産合計	774,478	805,438
負債の部		
流動負債		
未払金	26,056	29,120
未払法人税等	43,893	19,036
その他	40,017	29,484
流動負債合計	109,967	77,641
負債合計	109,967	77,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	242,772	257,147
資本剰余金	227,535	241,910
利益剰余金	194,204	228,873
自己株式	-	△134
株主資本合計	664,511	727,797
純資産合計	664,511	727,797
負債純資産合計	774,478	805,438

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
営業収益	209,883
営業費用	156,663
営業利益	53,219
営業外収益	
受取利息	2
受取手数料	40
その他	5
営業外収益合計	48
経常利益	53,267
特別損失	
固定資産売却損	19
固定資産除却損	0
特別損失合計	19
税引前四半期純利益	53,248
法人税、住民税及び事業税	17,128
法人税等調整額	1,449
法人税等合計	18,578
四半期純利益	34,669

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

新株予約権の行使に伴い、当第1四半期累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ14,375千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が257,147千円、資本剰余金が241,910千円となっております。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

（セグメント情報）

当社は、レコメンデーションサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。